

田野町文化財調査報告書 第20号

町内遺跡発掘調査

まついぼう かりやしろあと
松井坊遺跡・仮屋城跡

1994

宮崎県宮崎郡田野町教育委員会

灰ヶ野地区ほかゴルフ場開発予定に伴う埋蔵文化財確認調査報告

1. 調査体制

株式会社 [] の委託を受けて次の体制で実施した。

調査主体 田野町教育委員会
調査担当 田野町教育委員会社会教育課 主任主事 森田 浩史
調査指導 宮崎県教育庁文化課

2. 調査期間

平成4年4月3日～平成6年3月31日

3. 調査区域

宮崎県宮崎郡田野町字鶯の巣・松井坊・永野・中野・豆野・蛇ノ谷・灰ヶ野・突屋ヶ野の開発予定区域

4. 調査の方法

畑地については踏査をしたのち、2×3mのトレンチにより遺物包含層等の有無を確認し、その他の山林や谷間については踏査による地形の確認及び地表面に露出する遺物の有無を確認した。

5. 調査の結果

踏査により松井坊遺跡（図1-1016）において土器片を採取したため、トレンチを8か所設定し試掘調査をおこなった。土器片は各トレンチより出土したが、南側へ下がるほど遺物包含層の残存状態が良好であることを確認した。出土遺物には、縄文時代早期の条痕文土器片や石鏃・剥片のほか平安時代のもともみられる布目痕土器や須恵器、中世の青磁碗がある。遺物包含層は縄文時代早期のみで、それ以降の層は全くみられない。遺跡の規模は調査区域を中心に周辺のやや平坦な地にまで及ぶものと想定される。（図1-A）は遺跡が存在する可能性の高い区域であるが諸事情により試掘調査をおこなっていない。（図1-B）は3か所のトレンチによる試掘調査をおこなったが、埋蔵文化財は存在しないことを確認した。その他の山林内については踏査の結果、大半が険しい地形を呈しており恐らく存在しないものと判断した。しかし開発区域に隣接して（図1-1006・1007・1015・1022・1023）などの周知の遺跡があり、この周辺の工事実施にあたっては慎重な取扱いをいただく必要がある。

尚、調査実施に際しては、地元地権者の皆様ならびに関係者各位に多大なるご理解とご協力を賜ったことを記しておきたい。

（文責 森田）

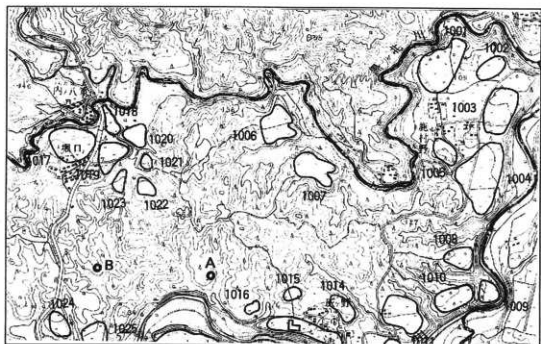
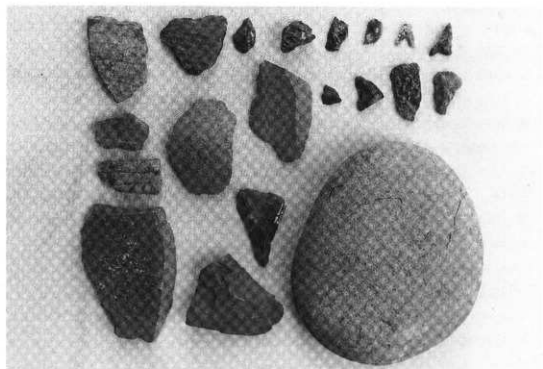


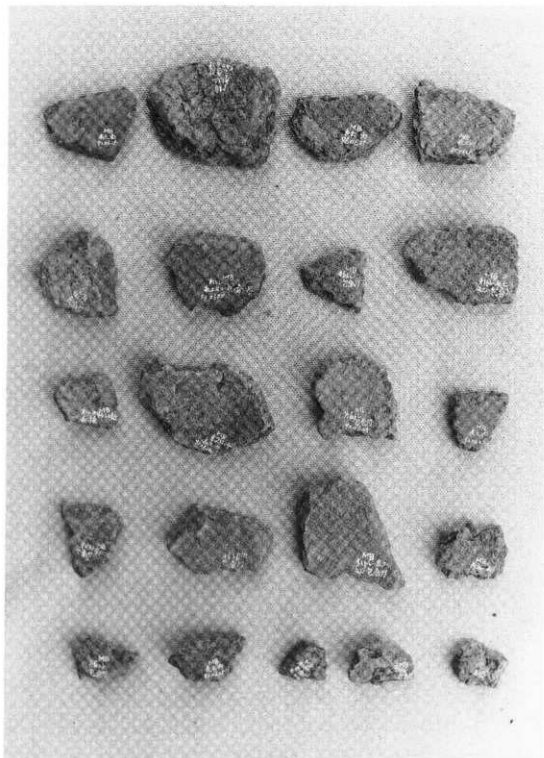
図1 確認調査区域図



松井坊遺跡の出土遺物



松井坊遺跡の出土遺物



松井坊遺跡の出土遺物

仮屋城跡範囲確認調査報告

1. 仮屋原城跡の縄張調査（範囲確認調査）の結果について

平成5年5月12日～13日に国立歴史民俗博物館の千田嘉博先生に依頼し、縄張調査をおこないました。この調査は地形等を詳細に調べることによって地図ではわかりにくい城跡の範囲・規模・性格を推定することを目的とするものです。今回の調査では従来認識されていなかった仮屋城跡のことを、より明らかにすることができました。

〔城の規模〕

東西に約350m、南北に約150mを城域とするもので、いわゆる山城としては九州でも大規模な部類には入ります。

城は山の自然地形を大いに活かしながらも深い堀を何本も設定して、厳重な防御がなされています。また曲輪（くるわ）といわれる建物があつたとみられる平坦地や通路として利用された部分が複雑に設定されていた様子が確認されました。当時としては、かなり大規模な土木工事であつたと思われます。

〔城の性格〕

いわゆる「城」には地域・時代・設置の目的などによって、その規模や様子が様々な違いが見られます。一般的によく知られている城は石垣をつくって、天守閣といわれる立派な建物が配置されていますが、大半は江戸時代以降のもので、これに対して中世（戦国時代）の城は、そのほとんどが堀と土塁（土盛）によって構成され、建物も天守閣をもつような大規模なものではありませんでした。

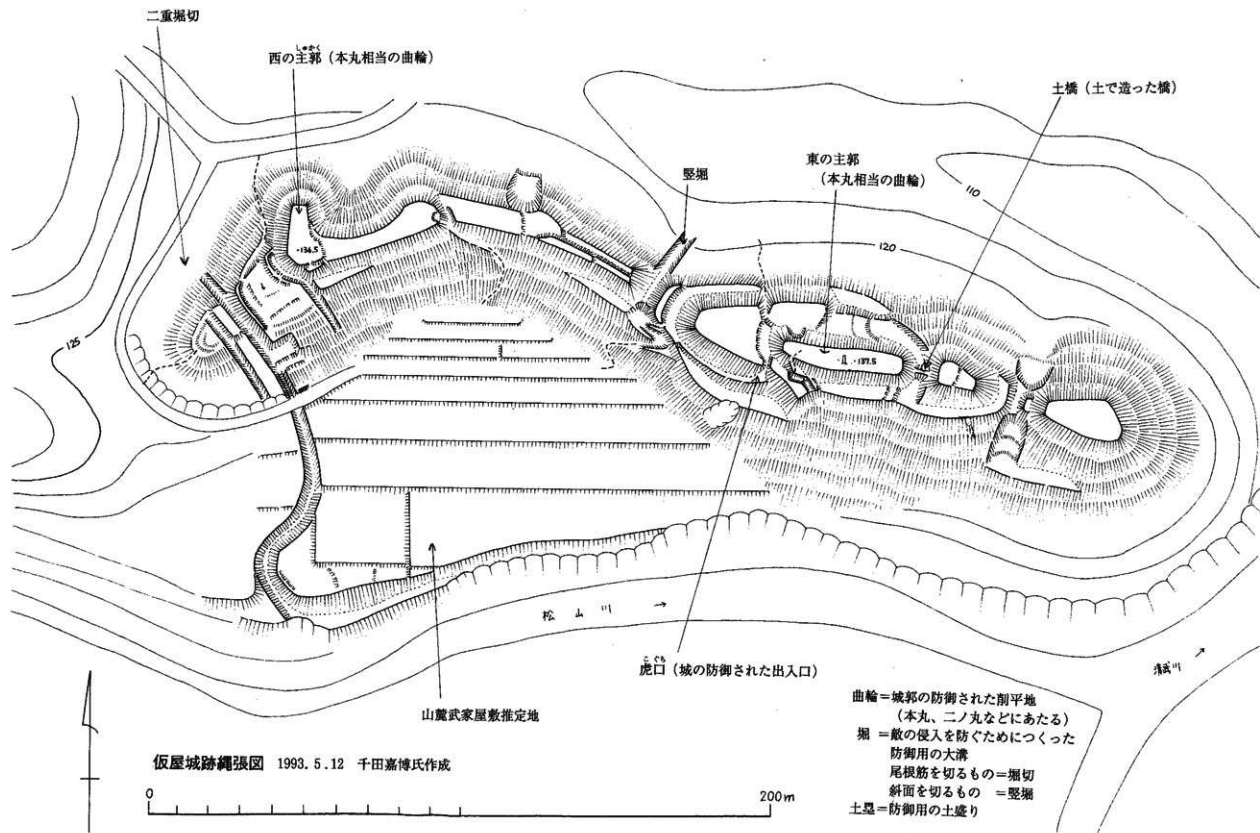
仮屋城跡は戦国時代のもので、堀・土塁・曲輪で構成されていますが、建物があつたと見られる平坦部分がやや狭いことから、武家屋敷等は旧水田地（南側）の比較的平坦な部分にあつた可能性が考えられます。

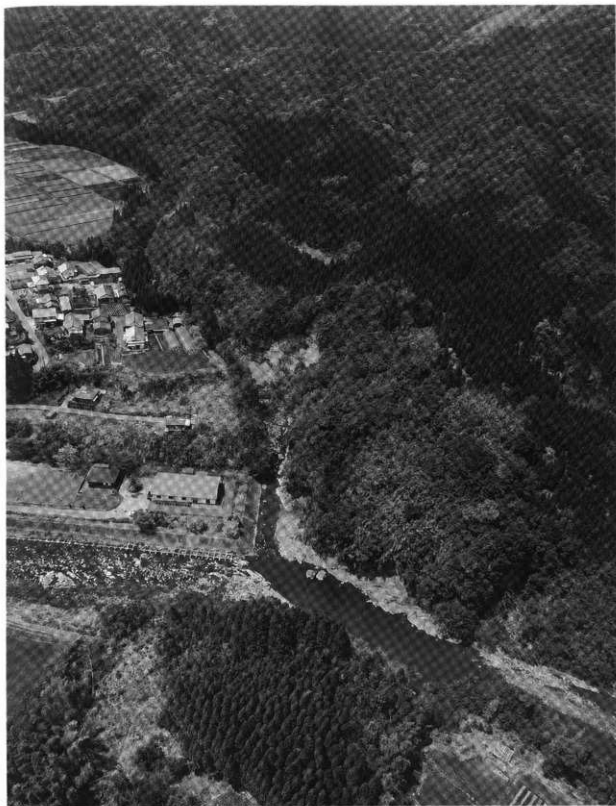
〔文化財としての価値〕

中世の山城といわれるものは県内にも多数ありますが、道路で切断されたり宅地になっていたり、あるいは城自体が江戸時代まで利用されたために中世の姿が残っていないものが大半であり、良好な状態で残っている仮屋城跡は全国的にも稀少な例で、郷土に誇れる文化財といえます。

また、周囲に自然林を残し、化石の採集地として知られる仮屋峽や松山川を含めた景観は野外学習教材としてはいうまでもなく、文化資源としての価値は高く評価されるべきものであります。

（文責 森田）





飯屋城跡空中撮影写真

田野町文化財調査報告書 第20号

町内遺跡発掘調査

発行年月 1994年 3月

編集・発行 田野町教育委員会

印刷 株式会社昭和印刷